

## SARMAC VIII (応用記憶認知学会)のご案内

SARMAC (The Society for Applied Research in Memory and Cognition)

第 8 回大会が 2009 年 7 月に京都で開催されます。

現在、発表・シンポジウム企画の申込を受け付けています (〆切 2008 年 12 月 1 日)。

SARMAC は、1994 年メリーランド大学で開催された第 3 回記憶の実践的側面会議 (the Third Practical Aspects of Memory Conference) の際に発足した会であり、記憶や認知分野の基礎研究と応用研究をつなぐ研究を促進するために作られました。学会のジャーナルとして Applied Cognitive Psychology を発行しています。公式の国際会議として 2 年おきで開催されており、これまでに、U of British Columbia (Vancouver, Canada 1995), Ryerson Polytechnic University (Toronto, Canada 1997), University of Colorado (Boulder, USA, 1999), Queen's University (Kingston, Canada 2001), Aberdeen University (Scotland, UK 2003), University of Wellington (Victoria, New Zealand 2005), Bates College (Maine, USA 2007) と 7 回の会議が開かれてきました。次回 2009 年 7 月京都で開催予定の SARMACVIII は、アジアおよび非英語圏での初めての開催となります。

特に第 7 回大会では「記憶」ばかりでなく、より広く「認知」の応用的側面に関する研究発表が求められています。日本の研究者のみなさまによる多くの発表をお待ちしています。

学会の概要は下記の通りです。

- ・開催日：2009 年 7 月 26 日 - 30 日
- ・場所：京都平安会館(御所の西側) <http://www.heian-kaikan.com/J/heian.html>
- ・発表申込みの〆切：2008 年 12 月 1 日
- ・発表形態 1) 口頭発表：質疑を含めて 15 分/件。4-6 件で 1 セッションとなります。  
2) シンポジウム：4-6 件のグループでのセッション単位の申込。各発表は 15 分/件  
3) ポスター発表：発表時間 1 時間程度。  
1) 2) での申込みが多数の場合、ポスター発表になる可能性があります。

一般の発表の他に、6 件の招待講演と 6 件のプログラム委員会企画シンポジウムがあります。

申込は下記のホームページから可能です。

<http://sarmackyoto.org>

また、SARMAC のホームページは下記の通りです。

<http://www.sarmac.org/>

